

大蔵海岸施設の管理運営状況報告(2020年度)

施設所管課	都市局道路安全室海岸・治水課
-------	----------------

1 指定管理者

- (1) 指定管理者 神戸新聞事業社・兵庫県サッカーハイアソシエーション共同事業体
 (2) 指定期間 2018年4月1日～2023年3月31日
 協定締結額 130,000千円 決算額 158,764千円
 (3) 指定管理料 (参考: 2019年度協定締結額 125,600千円)
 決算額 130,019千円 多目的広場を含む)
 (4) 管理体制 常勤職員8人 非常勤職員2人

2 評価項目

(1) 顧客満足度

①アンケート調査等の実施状況 ※2020年度は新型コロナウイルスの影響により未実施

・大蔵海岸の来場者対象 (下表は平均値)

(2019年度回答数 5月150人、8月150人、12月150人)

(2018年度回答数 5月150人、8月150人、10月150人、11月150人)

質問項目	2019年度				2018年度			
	満足 (多い・ 知っている)	普通	不満 (少ない・ 知らない)	無回答	満足 (多い・ 知っている)	普通	不満 (少ない・ 知らない)	無回答
1 施設内の環境	68.7%	28.9%	1.6%	0.9%	73.8%	23.3%	2.0%	0.9%
2 各種催物の回数	6.0%	29.1%	44.9%	4.5%	3.3%	32.9%	45.8%	5.3%
3 海水浴場の認知度	79.3%	—	17.1%	3.6%	70.7%	—	27.8%	1.5%
4 全体的満足度	71.1%	28.0%	0.2%	0.7%	74.9%	24.0%	0.5%	0.7%

・大蔵海岸多目的広場の来場者対象

(2019年度回答数 11月1日～2月29日の期間 150人)

(2018年度回答数 11月1日～2月28日の期間 150人)

質問項目	2019年度				2018年度			
	満足	普通	不満	無回答	満足	普通	不満	無回答
1 職員の対応	40.7%	0%	42.0%	17.3%	62.7%	32.0%	0%	5.3%
2 利用者のマナー	45.3%	0%	49.4%	5.3%	38.7%	55.3%	2.0%	4.0%
3 全体的満足度	58.0%	0.7%	39.3%	2.0%	60.7%	0%	35.3%	4.0%

②利用者からの
主な苦情とそ
の対応等

(大蔵海岸、大蔵海岸多目的広場)

コロナ禍なのにマスクを着用せず大声を出している人がいる、施設内全面禁煙にもかかわらず喫煙者がいるのでやめさせてほしいなどの意見が特に多く寄せられた。公園内でのマスク未着用者を見かけた際には、マスク着用について、丁寧にお願いするとともに理解を得た。大蔵海岸多目的広場の利用者については、マスクの着用は任意となっていること、また、競技の特性上、声を出さずにプレーすることは困難ですが、不用意に大声を出すことは控えていただくようスタッフが呼びかけた。施設内全面禁煙など利用マナーについては、利用者に直接声をかけるとともに、園内放送や啓発看板を新たに設置するなど広く周知しマナーアップに努めた。

所管課コメント

利用者満足度の推移については、新型コロナウイルスの影響により利用者アンケートを実施していないため比較できない。コロナ禍において、大蔵海岸についても利用者が増加しているが、運動して寄せられる苦情等にも丁寧に対応しており、適切に管理運営していると思われる。

引き続き、安全で安心して利用いただけるよう努めるとともに、利用者の苦情・要望の原因を慎重に分析し、満足度が向上するよう、利用者ニーズに応じたサービスの提供や環境づくりを期待する。

(2) 事業達成度

①事業・業務の実施状況

・運営業務

(大蔵海岸)

土・日及び祝祭日、年末年始を休まず、年間を通じて業務を行うことで、利用者の便宜を図るとともに、緊急時の対応に万全を期している。

(大蔵海岸多目的広場)

年始（1/1～1/3）の休場日以外は無休で業務を行い、個人をはじめ各種大会の利用申請の受付、利用料金の徴収など適切な施設運営を実施した。

(大蔵海岸・大蔵海岸多目的広場)

新聞及びホームページやSNSなどインターネットにより広報し、コロナ禍のなかでも、来場者が利用しやすいよう情報発信に努めた。

・維持管理

(大蔵海岸)

園内植栽の維持管理のほか、こども広場の遊具の保守点検、駐車場機器の点検・整備については専門業者に委託し、その他園内各施設の点検・保守整備については、指定管理者職員及び委託警備員により実施した。

(大蔵海岸多目的広場)

人工芝や防球ネットなど設備の日常点検や清掃、クラブハウスの清掃などを、指定管理者職員により実施した。

(大蔵海岸・大蔵海岸多目的広場)

日常業務で発見した損傷等については、応急措置を行った後、必要な補修業務を実施した。

- ・トイレ修繕
- ・遊具修繕
- ・分電盤修繕 ほか

・実施事業

4事業を実施

主な事業	7月13日～8月16日 大蔵海岸ファミリーゾーン
	8月8日、9日 大蔵海岸ファミリーゾーンイベント (参加者数 220人)
	12月11日～1月11日 大蔵海岸ハートフルイルミネーション2020
	1月13日～3月31日 大蔵海岸ブルーライトアップ

・その他業務

4月28日、7月20日、10月28日、1月29日

明石市・国土交通省と合同砂浜点検を実施

<自主事業等 大蔵海岸多目的広場>

自主事業322事業、誘致事業749事業を実施	
主な事業	4月1日～3月31日 個人フットサルの開催（136回 利用者 2,360人）
	4月3日～3月31日 グラウンド・ゴルフデーの開催（71回 利用者 940人）
	8月11日～8月14日・12月25日～1月6日・3月25日～3月31日 キッズデーの開催（期間中1回 利用者 15人）
	4月1日～3月31日 フレンズデーの開催（97回 利用者 1,629人）
	4月1日～3月31日 サッカー選手と一緒に遊ぼう！の開催 (17回 利用者 43人)
	4月1日～3月31日 フットサルや少年サッカーフェスティバル等の誘致 (31回 利用者 5,309人)
	4月1日～3月31日 サッカースクールの誘致 (10スクール 718回 利用者 25,242人)

②施設等の利用状況

実施状況（実績）	2020年度	2019年度	2018年度
大蔵海岸駐車場 利用台数	137,505台 (内、大型自動車85台)	103,503台 (内、大型自動車621台)	88,291台 (内、大型自動車651台)
大蔵海岸海水浴場 利用者数	新型コロナウイルス の影響により不開設	約186,000人	約157,000人
大蔵海岸多目的広場 利用者数	50,415人	58,828人	61,902人

所管課コメント

（大蔵海岸）

・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、海水浴場の開設をはじめ例年のような集客イベントは開催できなかったが、コロナ禍でも工夫を凝らし、大蔵海岸ファミリーゾーンやハートフルイルミネーションを実施するなど、来場者が距離を保ちながら楽しめるように努めた。

・年中無休で業務を行っており、利用者や近隣住民に対し敏捷かつ丁寧な対応を図るとともに、緊急時の対応にも警察をはじめ関係機関と円滑に連携し万全を期している。

（大蔵海岸多目的広場）

・新型コロナの感染防止対策の徹底を図るとともに、利用者ニーズに応じた情報発信が功を奏し、スクール利用者は昨年と比較しても微増となった。引き続き「グラウンド・ゴルフデー」や「フレンズデー」など利用者ニーズに応じた自主事業の展開やサービスの拡充を期待する。

(3) 事業収支について

① 収支状況

(単位：千円)

項目	2020年度	2019年度	2018年度
収入合計(A)	186,462	165,186	163,435
内訳	指定管理料	151,000	126,951
	利用料収入	21,042	26,470
	実施事業収入	2,641	4,544
	精算返戻金	7,764	3,068
	その他収入	4,015	4,153
支出合計(B)	178,418	167,995	162,367
内訳	人件費	42,450	45,206
	管理費（事務費、物件費、一般管理費を含む）	106,140	101,039
	負担金	16	8
	実施事業費	21,827	11,978
	その他支出	7,985	9,764
収支(A-B)	8,044	△2,809	1,068

② 使用料等の収入状況

(単位：千円)

項目	2020年度	2019年度	2018年度
大蔵海岸駐車場収入	36,404	32,550	27,664
大蔵海岸多目的広場収入	24,736	30,566	30,951

所管課コメント

- ・収支状況については、適正に処理されている。
- ・協定締結額（130,000千円）は、海水浴場不開設に伴い、新たに大蔵海岸ファミリーゾーンを実施するため変更協定締結額（151,000千円）となった。精算の結果、施設の修繕に費用を要したため158,764千円で決算した。

3 その他評価の参考となる特記事項

- ・持病があるためトイレにウォッシュレットを設置して欲しいといった要望にも迅速に対応した。
- ・過去14年間の指定管理者としての経験とノウハウを活用しながら実情にあった改善を踏まえて管理業務を実施した。

4 所管課総合評価

- ・利用者から寄せられるコロナ禍特有の様々な苦情・要望等にも丁寧に対応している。
- ・巡回警備、施設の修繕を適切に実施しており、利用者に対する安全・安心の取り組みは評価できる。
- ・収支状況については、コロナの影響によりイベント等が実施できなかつたことで広告宣伝費などの支出が抑制され、結果プラスとなった。維持管理業務については、細分化し管理することで、さらに支出を抑制することができると思われる。

以上のことから、令和2年度においては概ね適正な管理運営がなされていると認められる。今後についても、より利用者が安全に安心して利用でき、また利用者や近隣住民の目線も意識した施設の管理運営を求めていく。加えて、各施設利用者及び使用料等収入が増加するよう運営するとともに、利用者ニーズに応じた新たな自主事業等を展開するなど大蔵海岸の更なる利用の活性化が図れるように、市としても指導、監督に努める。